

教育・福祉のために (株)水口テクノスが 100万円を寄付

このほど株式会社水口テクノスから、教育振興に50万円と高齢者福祉に50万円、また記念切手をご寄付いただきました。

同社は、ゴミの減量と循環型環境社会の実現に向けて取り組んでおられる企業で、今回の寄付は、創業50周年の記念にいただいたものです。

6月19日には小山社長が来庁、目録書が中嶋市長に手渡され、また市長からは感謝状を贈りました。

いただいたご浄財は、貴重な財源として大切に使用させていただきます。



▲中嶋市長に目録書を手渡す(株)水口テクノスの小山社長

日本脳炎を予防しましょう

●日本脳炎の感染源は「蚊」

日本脳炎は、人から人への感染はなく、ブタなどの動物の体内でウイルスが増殖された後、そのブタを刺したコガタアカイエカが人を刺すことによって感染します。

感染源は日本脳炎ウイルスを媒介する蚊ですが、蚊に刺されたからといって必ず感染するものではありません。

●予防するためには

予防としては、虫よけスプレーや蚊取り線香などを利用し、肌を露出しない服装を心がけ刺されないようにしましょう。また、蚊の発生を減らすために住居周辺に水たまりを作らないよう、側溝等に落ち葉や土砂がたまり、流れが滞らないように定期的に清掃しましょう。

●予防接種について

現在、厚生労働省の通知により、定期の予防接種における日本脳炎ワクチン接種の勧奨を差し控えています。

問い合わせ
 保健介護課
 健康支援担当
 ☎65-0703
 FAX63-4085

地元の小中学生も多数出場

～鈴鹿馬子唄全国大会～

鈴鹿馬子唄全国大会が6月15日、あいの土山文化ホールで開催されました。第17回となる今年は、地元をはじめ県内外から、5歳から84歳までの156名が出場し、自慢ののどを競いました。

少年・少女の部には、土山地域の小中学校の児童・生徒も多数出場しました。各校では、プロの民謡歌手で大会の審査員でもある

また、鮮やかな法被に身を包んでステージに立つ児童もいました。この法被は、毎年ゴールデンウィークに青土タムに飾られるこいのぼりを再利用して作られたもので、色とりどりの衣装が観客を楽しませました。

少年・少女の部で3位 入賞の大家稚七さん



▲こいのぼりを再利用して作られた法被を着てステージに立つ児童

市内の入賞者(敬称略)

【一般の部】

準優勝…田中 ちづる 千鶴
 4位…小松 まさと 正人
 6位…宇野 万里子

【少年・少女の部】

3位…大家 稚七
 4位…平子 希
 6位…吉田 奈央